

ネットあんしんセンターの取組と情報モラル普及啓発について

渡辺律子^{†1}、七條麻衣子^{†1}、原田美織^{†1}

近年、急速なネット社会の進展に伴い、家庭や職場でのネットの利用が不可欠になった反面、個人情報の漏洩、誹謗中傷や名誉毀損の書き込み、不正アクセスやコンピュータウイルス被害などの問題が多発しており、その対策が個人や組織に求められている。

(公財)ハイパーネットワーク社会研究所では、学校や企業、自治体などにおいて、子どもから大人までを対象に、情報を適切に取り扱うための態度と行動規範となる「情報モラル」の普及啓発活動を 2003 年から全国各地で実施してきた。また、2009 年からは「ネットあんしんセンター」を立ち上げ、様々なネットトラブルの相談を受け付け、それに対応してきた。

本発表では、「ネット安心センター」の取組と、「情報モラル普及啓発活動」の状況について報告する。

^{†1} ハイパーネットワーク社会研究所
Institute for Hypernetwork Society